

※堅志学とは三原高校における「総合的な探究の時間」の呼称です。

三原高生が三原市のPR動画を作成するシティプロモーション事業に参加しています。市役所で中間発表会を実施しました。

三原高校では総合的な探究の時間（堅志学）の中で、プロジェクト学習を行っています。2年生12名は「みはら2030プロジェクト」として、地元三原市の魅力発見や活性化に向けた研究を進めています。現在は三原市が進める「シティプロモーション事業」と連携して、三原テレビなど地元企業などと協力しながらPR動画の作成に取り組んでいます。

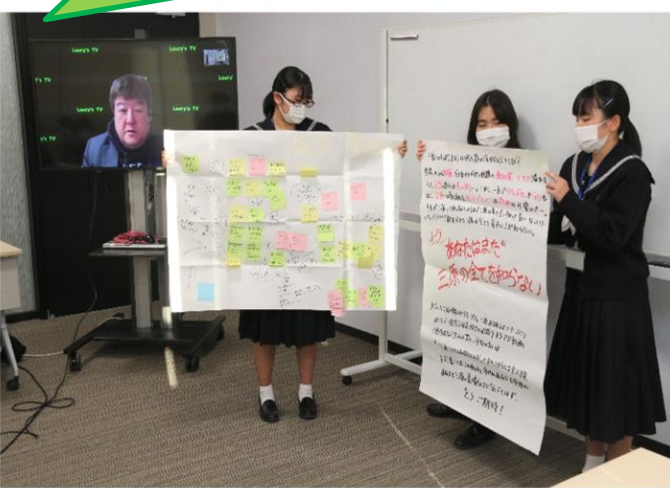


市の職員や東京からオンライン参加の外部アドバイザーの前で動画の構想を発表しました。



三原市長にもアドバイスを頂きました。

新聞でも紹介されました。



生徒が3つのグループに分かれ、それぞれが高校生らしい視点で地域の魅力を紹介する動画となるように構想を練っています。中間発表会（令和2年12月16日）では三原市職員や外部アドバイザー山崎祥之氏（オンライン参加）、三原テレビ放送職員の方々の前で発表し、アドバイスを受けました。3月の完成を目指して頑張っています。

毎日新聞
令和2年12月31日